



主な内容

- これからの抱負・臨時会 … P2～3
- 令和2年6月定例会 …… P4～5
- 3議員が一般質問 …… P6～9

内容は10ページ記事をご覧ください。

の抱負

メッセージ

行われ、4月3日の初議会で新たな役職も

を寄せていただきました。



10番 服部 晃

- 議長
- 総務常任委員

村民の皆様が安心・安全に生活出来るように一生懸命頑張ります。



1番 北島 正

- 議会運営副委員長
- 総務常任副委員長
- 議会広報常任委員
- 須賀川地方保健環境組合議会議員

村民の声を村政に反映させるため一層頑張ります。

2番 円谷 要

- 産業建設常任委員長
- 議会運営委員

村の基幹産業の振興と魅力ある村づくりを促進するため頑張ります。



3番 大浦 トキ子

- 議会広報常任副委員長
- 総務常任委員

命・暮らしが大切にされる村政を目指し、村民の願い実現のために頑張っています。

4番 小山 克彦

- 議会運営委員長
- 産業建設常任副委員長
- 公立岩瀬病院企業団議会議員

少子化・高齢化の中でも、キラリと光る村づくりを目指して！頑張ります。



初議会 4月3日 議長等の選挙や他3議案

● 議案第1号 専決処分の報告及び承認について

→天栄村税条例等の一部を改正する条例の制定について
地方税法の一部を改正する法律等の施行による所要の改正

承認

● 議案第2号 専決処分の報告及び承認について

→天栄村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
低所得者への保険料軽減をさらに図るための所要の改正

承認

● 議案第3号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

→廣瀬和吉氏を議選監査委員として選任

原案同意

これから

～村民の皆様へ



5番 廣瀬 和吉

- 総務常任委員
- 議会広報常任委員
- 監査委員

皆様一人ひとりの声が村政に反映できるよう、また私たちの暮らしが少しでも良くなるよう頑張ります。

6番 揚妻 一男

- 産業建設常任委員

前進をモットーに、活力ある村づくりに向かって頑張ります。



7番 渡部 勉

- 総務常任委員長
- 議会運営委員
- 議会広報常任委員

議会の活性化及び村政の進展に向け、さらに力を注いでまいります。



8番 熊田 喜八

- 産業建設常任委員
- 須賀川地方広域消防組合議会議員

是は是・非は非で不偏不党の立場に立ち、信念をもって貫きます。



9番 大須賀 溪仁

- 副議長
- 議会運営委員
- 産業建設常任委員
- 議会広報常任委員長

地域産業活性化のために頑張ります。また、見やすい議会広報の作成に努めます。

第2回臨時会 4月23日 選挙管理委員会委員・補充員選挙や他4議案

- 任期満了に伴う選挙管理委員会委員・補充員選挙 任期：令和2年4月24日から令和6年4月23日まで
委員：廣瀬直利氏、大木邦明氏、石井一美氏、小山孝次氏
補充員：伊藤義則氏、小針法夫氏、小山英正氏、佐藤市郎氏
- 議案第1号 専決処分の報告及び承認について 承認
→一般会計補正予算で930万円の追加補正（新型コロナウイルス対策費）
- 議案第2号 天栄村学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の制定について 可決
→竣工した学校給食センターの所在地番の変更による
- 議案第3号 財産の取得に関し議決を求めることについて 可決
→小型動力ポンプ積載車1台の購入
- 議案第4号 令和2年度天栄村一般会計補正予算について 可決
→新型コロナウイルス感染症対策支援金等で510万円の追加補正

6月定例会

【会期】 6月9日～11日まで



1人1台タブレットを使用し学習する大里小6年生
(ふるさと学び教室)

一般会計補正予算など12議案 を承認・可決

令和2年6月定例会では、条例改正や令和2年度一般会計補正予算など12件（報告1件を含む）が提出され、審議の結果、全議案が承認・可決されました。

また、本定例会で審議された1件の陳情の審査結果については、5ページに記載しておりますのでご覧ください。

PickUP!!

議案第8号 令和2年度天栄村一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ2億6,599.8万円を追加
予算の総額を52億3,481.5万円へ

可決

● 増額補正の主なもの

社会福祉

● 新型コロナウイルス感染症対策生活支援商品券発行事業 …… 5,818.5万円

子育て支援

● 子育て世帯臨時特別給付金給付事業 …… 742.4万円

農業支援

● 産地生産基盤パワーアップ事業補助金 …… 1億3,847.7万円

商工費

● 新型コロナウイルス感染症対策商品券発行事業補助金 …… 480万円

河川費

● 緊急浚渫^{しゅんせつ}推進事業 …… 900万円
※浚渫とは、河川の底面をさらって土砂などを取り去る土木工事のこと

教育費

● 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事請負費 …… 4,346.4万円

議会での質疑と答弁



【廣瀬議員】

「新生活・住まいづくり応援助成金」440万円とあるが、内容はどのようなものか。



【企画政策課長】

村内に、村外から転入してくる若者世代の住宅取得の際に応援する助成です。さまざまな要件があり要件によって助成額が変わります。今回申請者が増加したための追加補正です。村内へ住所を異動し村民になるということも要件の中に入っています。



【渡部議員】

「マイナポイント事業費補助金」とあるが、この「マイナポイント」とはどういうものなのか。



【企画政策課長】

消費活性化とマイナンバーカードの普及を目的に行う事業で、マイナンバーカードを利用したキャッシュレスサービスで前払い又は物品等の購入をした場合に25%、1人当たり上限5,000円分がマイナポイントとして付与されるものです。

**【揚妻議員】**

緊急浚渫推進事業とあるが、主な内容はどのようなものか。

**【建設課長】**

令和元年度の台風 19 号による河川氾濫等の大規模な被害が発生したことにより、村が単独事業（起債充当事業）として、緊急的に河川の堆積土砂の浚渫ができるよう、新たに令和 2 年度からの 5 年間の事業として新設されたもの。村では普通河川の 6 河川について事業を実施する予定。令和 2 年度は、後藤川、第二竜田川を予定しており、順次他の河川についても実施する。すべての堆積土砂及び立木を撤去するのではなく、川の流れを阻害する箇所を重点的に掘削・浚渫し適切な河川断面を維持していくものです。

**【小山議員】**

「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事請負費」とは、具体的に学校のどういうところを整備するのか。

**【教育課長】**

国で進めている「GIGA スクール構想事業」の一環で、児童生徒が端末を同時接続しても不具合の起きない高速大容量の校内通信ネットワークを整備します。

※ GIGA スクール構想……児童生徒 1 人 1 台の端末と高速容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、学校現場で持続的に実現させる構想

**【大浦議員】**

小学校トイレ改修工事請負費は、全小学校のトイレ改修になるのか。

**【教育課長】**

当初予算 500 万円で和式便器から洋式便器に変更する予定でしたが、洋式にすることで仕切りが狭いのでブースを広げる工事を村内 3 つの小学校で合計 10 箇所の改修工事をいたします。

※上記内容は抜粋となりますので、詳しい内容や他の質疑に関しては、会議録をご覧ください。

1 件の陳情を審査、議員発議案により 1 件の意見書提出へ

陳情書 1 件を受け付け、委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において採択となりました。

産業建設常任委員会

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出について

採択

福島県最低賃金は、政府の目標額には程遠い。どのような就労形態であろうと、少なくとも生活できる水準を確保した上で働きの価値に見合った水準に賃金を引き上げていくことは、働き手の多様化や消費税増税による物価変動の状況等もあって重要であると考えます。

【意見書の送付先】

内閣総理大臣・厚生労働大臣・福島労働局長

その他審議結果一覧表

	号	事 件	内 容	結果
報告	1	令和元年度天栄村緑越明許費緑越しの報告について	ため池ハザードマップ事業など 9 事業、3 億 6,515.3 万円で令和 2 年度への緑越額が確定	-
議案	1	専決処分の報告及び承認について	県後期高齢者医療に関する条例改正に伴う傷病手当金に係る事務を行うための所要の改正	承認
	2	専決処分の報告及び承認について	特別定額給付金給付事業に伴い、5 億 6,441.7 万円を追加補正	承認
	3	天栄村農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて	任期満了に伴う農業委員の選任	同意
	4	郡山市と天栄村との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結に関する協議について	災害時に広域的に連携し、迅速な支援を行うようにするため、既締結連携協約の一部変更	原案可決
	5	天栄村税条例の一部を改正する条例の制定について	地方税法の一部改正により、新型コロナウイルス感染症等の特例が盛り込まれたことによる所要の改正	原案可決
	6	天栄村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から被保険者が休みやすい環境を整えるため、傷病手当金を特例的に実施するため所要の改正	原案可決
	7	天栄村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	土地基本法等の一部改正により、譲渡所得等にかかる課税の特例について所要の改正	原案可決
	9	令和 2 年度天栄村国民健康保険特別会計補正予算について	傷病手当金支給のため 51.1 万円を追加補正	原案可決
	10	村長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	村長、副村長、教育長の期末手当などを期限付で減額する改正	原案可決



令和2年6月定例会の一般質問は、6月9日に行われました。
 天栄村議会の一般質問は、答弁を除く議員の発言時間を40分とした一問一答方式のスタイルをとっています。
 質問内容は抜粋となりますので、興味のある方は会議録の閲覧もできます。

1

9番 大須賀 溪仁 議員 P7

- ① 新型コロナウイルスの問題について

2

3番 大浦 トキ子 議員 P8

- ① 今年度の国保税について
- ② 「学校給食費」の無料化について
- ③ 新型コロナウイルス対策について

3

8番 熊田 喜八 議員 P9

- ① 新型コロナウイルスへの対策と災害時における対応について
- ② 小・中学校の統合について

傍聴についてのお願い

令和2年6月定例会より、当面の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般傍聴席は「7席」のみとなります。

下記の点についてご理解・ご協力をお願いいたします。

1. 傍聴席は間隔を空けての着席
 張り紙が貼られていない席での傍聴をお願いいたします。
2. マスクの着用及び手指の消毒
 手指の消毒には、入口備えつけのアルコール消毒液をご利用ください。





① 新型コロナウイルスの問題について

議員

数カ月にもわたりコロナウイルス感染予防のために営業や経済活動を控えてきた事業者、また休校となっていた小中学校での対応策等について伺います。

① 宿泊業・飲食業以外の業種への支援の拡充を求める要望があるが村の対応策はどうなっているか

村長

村内商店等で利用できる1万円分の商品券を全ての村民に給付する「新型コロナウイルス感染症対策生活支援商品券」と、プレミアム率を20パーセントとし販売する「新型コロナウイルス感染症対策商品券」の2事業を早期に実施することで、コロナウイルス感染問題で疲弊した村民の生活安定を図るとともに厳しい状況の続く村内商工業の早期回復を図って参ります。



全村民に給付された「新型コロナウイルス感染症対策生活支援商品券」

議員

② 村公共施設の再開と今後のイベント等の計画は

村長

公共施設の使用については、福島県の緊急事態措置が解除されたことに伴い、6月1日現在、一部の施設を除き、感染予防策を講じることが要件に再開しています。また「いきいきサロン」「水中ウォーキング」の介護予防事業も再開しました。



6月から再開された「ぴよぴよくらぶ」(へるすぴあ)

教育長

イベント開催については今後の状況を踏まえながら、開催の可否を決定して参ります。

議員

③ 児童、生徒の遅れた授業日数を確保するための計画は

本村においては、4月、5月合わせて授業日数の不足分は12日間となります。夏休みの7日間の授業日と、中体連などの行事の中止や見直しによって授業日数の確保ができるものと考えております。



登校の様子 (広戸小児童)



① 今年度の国保税に ついて

議員

昨年の消費税10%増税により、購買力は落ち、景気は悪くなっております。

村は積立基金を活用して国保税の引き下げをするべきと思いますが次の点について伺いたい。

①「令和元年度国民健康保険特別会計の繰越金」はあるのか。あるとすればいくらか。

② 5月31日現在の「国保積立基金」はいくらか。
③ 国保税を1世帯当たり1万円引き下げ、その不足分を国保基金から充当した場合、基金はどのくらいになる見込みか。

村長

1点目の、令和元年度国民健康保険特別会計の繰越金であります。令和元年度の決算時における繰越予定額は、約4,500万円となる見込みであります。

2点目の、国民健康保険基金の残高につきましては、令和2年5月末日現在で、1億740万9,540円となっております。

3点目につきましては、令和2年4月末日現在の国保世帯数が、768世帯でありますので、引き下げ額は768万円となり、その額を国民健康保険基金から取り崩しますと、

残高は、9,972万9,540円となります。

② 「学校給食費」の 無料化について

議員

子育て支援として、県内の32の市町村が給食費の完全無料化、半額無料化、一部無料化となっております。保護者の負担を軽減するためにも、村でも給食費の助

成をするべきと思いますが、次の点について伺いたい。
① 小・中学校の1カ月の給食費はいくらか。
② 滞納者はいるのか。いるとすれば、小・中学校それぞれ何名か。

教育課長

まず、1点目の小・中学校の1カ月の給食費につきましては、小学校で約4,150円、中学校で4,830円となります。

次に、2点目の滞納者につきましては、おりません。

③ 新型コロナウイルス 対策について

議員

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、ウイルス学の専門家は「一種の現代病で、21世紀型パンデミック（世界的大流行）」と表現し「第2・第3の波に備えるべきだ」と警告している。

村としては、どのような対策を講じているか。

村長

これまでの対策についてありますが、本年1月に国内で初めて感染者が確認されて以来、村民向けのチラシ配布や村ホームページに新型コロナウイルスの情報を掲載し、注意喚起を行い、その後も防災無線による呼びかけなどを中心に感染予防のお願いをして参りました。

また、感染予防のための資材関係では、こども達へのマスクの配布や学校等へ消毒用アルコール、家庭用では次亜塩素酸水の配布を行っております。

さらに密集などによる集団感染を防ぐため、公共施設等の利用制限を行いながら、村民の皆様にも各種集会や会合を自粛していただくようお願いをして参りました。



給食の様子（天栄幼稚園）



① 新型コロナウイルスへの対策と災害時における対応について

議員

国は新型コロナウイルス対策特別措置法に基づく緊急事態宣言を全面解除したが、依然として感染の不安が残っている。村としては、住民の不安を払拭するため今後どのような対策を考えているのか伺いたい。

また、台風や地震が発生した場合、避難所には多くの方々が集まり「3密」状態が

予想される。このような場合、村としてどのような対応をとる予定なのか伺いたい。

村長

引き続き感染対策である身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底をお願いし、「新しい生活様式」の定着に向けて啓発を実施していく考えであります。

また、先に開催した駐在員会議においても、災害時の行動について説明し、避難にあたって密な状態となることも懸念されることから、安全な場所の親類や知人宅への避難も考えていただくようお願いしました。避難所の増設も考えております。

議員

村ではPCR検査をどのような方法で実施したのか。また、大雨等での災害時の村の対応と、東日本大震災の際各地区で避難者は何名だったのか。



次亜塩素酸水の配布（役場1階ロビー）

住民福祉課長

PCR検査は村でなく、県中保健所で実施しており、5月に入って、4名の村民が実施して感染者なしの報告がありました。3密を避ける避難所運営マニュアルと感染予防の準備をしています。

総務課長

各地区集会所と各学校の20か所に300名ほど避難してました。

② 小・中学校の統合について

議員

昨年度開催した「小中学校のあり方検討委員会」とその後設置された「村立小中学校統合委員会」での議論の経過を教育長に伺いたい。また、今後どのように進めていくのか村長の考えを伺いたい。

教育長

小中学校のあり方検討委員会は、昨年度3回の会議を開催し、小中学校の規模及び配置に関する基本的な考え方と適正化のための具体的な方策について、保護者等へのアンケートを基に議論を重ね、2月に答申をいただきました。アンケートの結果については、統合はやむを得ないと統合すべきを合わせると70パーセントを占めております。あり方検討委員会においても戸・大里・牧本小学校を統合すること、湯本小学校におい

ては、今後も存続することで答申をいただきました。そして、本年度5月に「天栄村立小中学校統合委員会」を立ち上げたところであります。また、保護者と教職員を対象とした新校舎建築に関するアンケート調査について準備を進めております。

村長

統合につきましては、「村立小中学校統合委員会」の内容を基に子どもたちの望ましい学習環境の整備や新校舎建設の立地箇所や、通学方法の確保などの具体的な方策を早急に決めたいと考えています。

議員

村長は何年頃の計画、目安で統合になってくると考えているのか。村としての考えを検討委員会に提示しないと進まないのではないのか。

村長

統合の新しい学校の設置年度は、答申を頂いてからと考えています。

廣瀬前議長へ感謝状が贈呈されました

去る5月1日に開催された岩瀬地方町村議会議長総会において、「村議会議長並びに岩瀬地方町村議会議長会会長として多大な貢献をされた」と



廣瀬議員

して、前議長の廣瀬和吉議員に対し、岩瀬地方町村議会議長会会長（古川鏡石町議会議長）より表彰状と記念品が贈られました。

こちらの表彰状は、6月定例会において服部議長から廣瀬議員に伝達されました。

TNK(株)工場新築工事安全祈願祭に議長が出席

TNK(株)工場新築工事安全祈願祭は、6月11日に大山工業団地内で行われ、議会を代表し服部議長が参列しました。添田村長や関係者約30人が出席する中、祭事が執り行われ、鍬入れや玉串を捧げ、工事の安全を祈願しました。



鍬入れをする服部議長



表紙の写真

天栄幼稚園での「英語教室」（年中組）の1コマです。ALTのゲイル先生やジョイス先生が、楽しく分かりやすく園児たちに教えています。

園児たちは、「I like potato!」と好きな野菜の名前を英語で元気に答えることができていました。

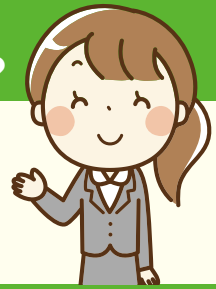
幼児期から英語に触れる機会が多くあるのは、「英語の村 てんえい」を掲げている本村ならではのですね。



あなたも議会を傍聴してみませんか？

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



議会のホームページをご覧ください

議会のホームページが開設されています。議会の概要、会議録（平成24年3月以降の定例会・臨時会）、議会だよりが掲載されています。



天栄村議会

天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。

<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

●議会広報常任委員会

委員長 大須賀 淳仁
副委員長 大浦トキ子
委員 渡部 勉
委員 廣瀬 和吉
委員 北畠 正

今年（令和2年）の正月までは、まさか世界中がこのようなことになったことでは、幸いにして、わが村においては感染者が全くゼロです。しかしまだまだ油断は出来ません。村民皆が感染予防の新しい生活に慣れ、このウイルスを克服していかなければなりません。

1日も早く有効なワクチンが開発され、この事態が終息することを祈るばかりです。

議会改選後初めての6月議会は、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクの着用、手の消毒、人との間隔を空ける、議場の換気を行う等、厳重な注意を払いながら審議が行われました。

今年の正月までは、まさか世界中がこのようなことになったことでは、幸いにして、わが村においては感染者が全くゼロです。しかしまだまだ油断は出来ません。村民皆が感染予防の新しい生活に慣れ、このウイルスを克服していかなければなりません。

